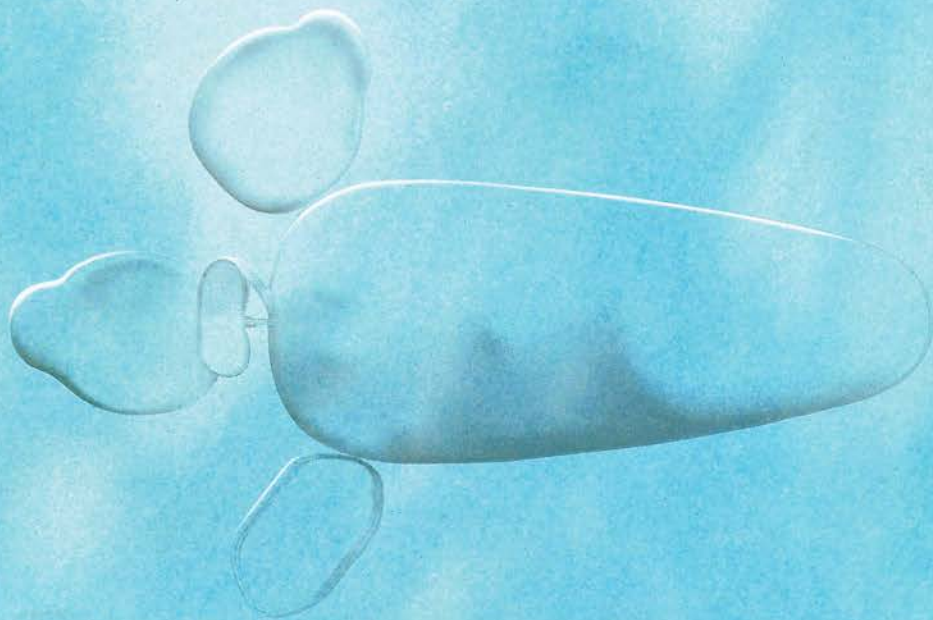


Spaceline[®]
Feel 21



人間が原点。視点は21世紀。



戸外の広い空間で、のんびり横たわって休息している人、仲間とおしゃべりを楽しんでいる人々、編物をしている人。この絵に描かれている人々の自由で自然な動作をイメージし、体で感じてみてください。人と人の相互関係や、人の体の使い方の原則を見いだすことができます。

今日の診療習慣には、19世紀に開発されたテクノロジーの影響がまだ残っています。しかし、21世紀の診療は、この古い習慣から解放されたものになることでしょう。それは、人間の体の使い方の原則をベースに、エレクトロニクス、フォトニクステクノロジーを活用した総合的な診療です。

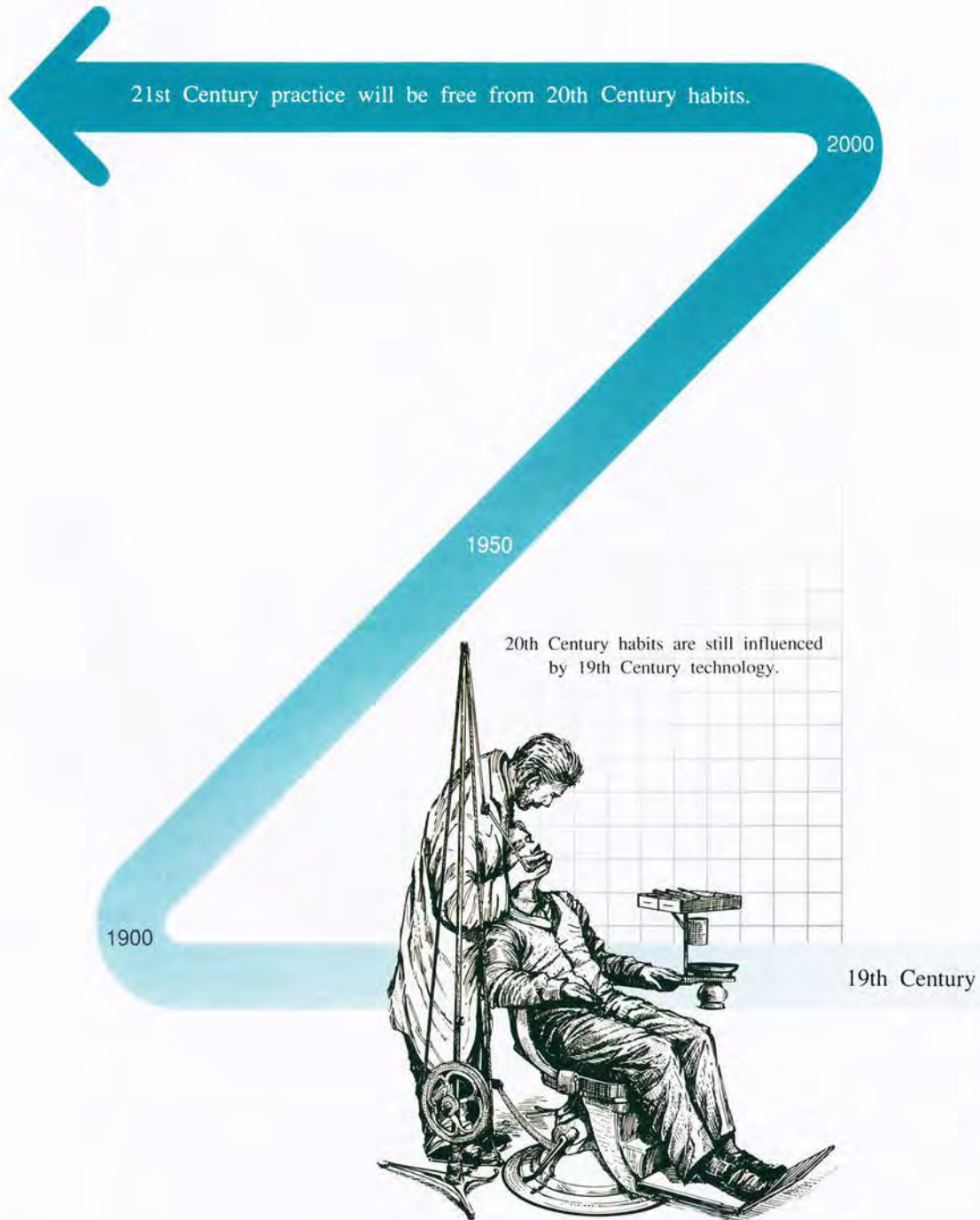
•

このような人中心の原則から、いま21世紀のための診療環境が誕生しました。

Feel 21のデザインの基本のコンセプトは、自由空間で人間に必要な空間、自然な動きや、相互の位置関係を決めて、もっともシンプルで容易な診療行為が行なえるようにすることです。

その結果

- 患者さんとの関係が開放的で自然なフィーリングになる。
 - ストレスの少ない質の高い治療が約束される。
 - レベルの高い感染予防を可能にする環境条件を整えられる。
- などのメリットのある空間が実現します。

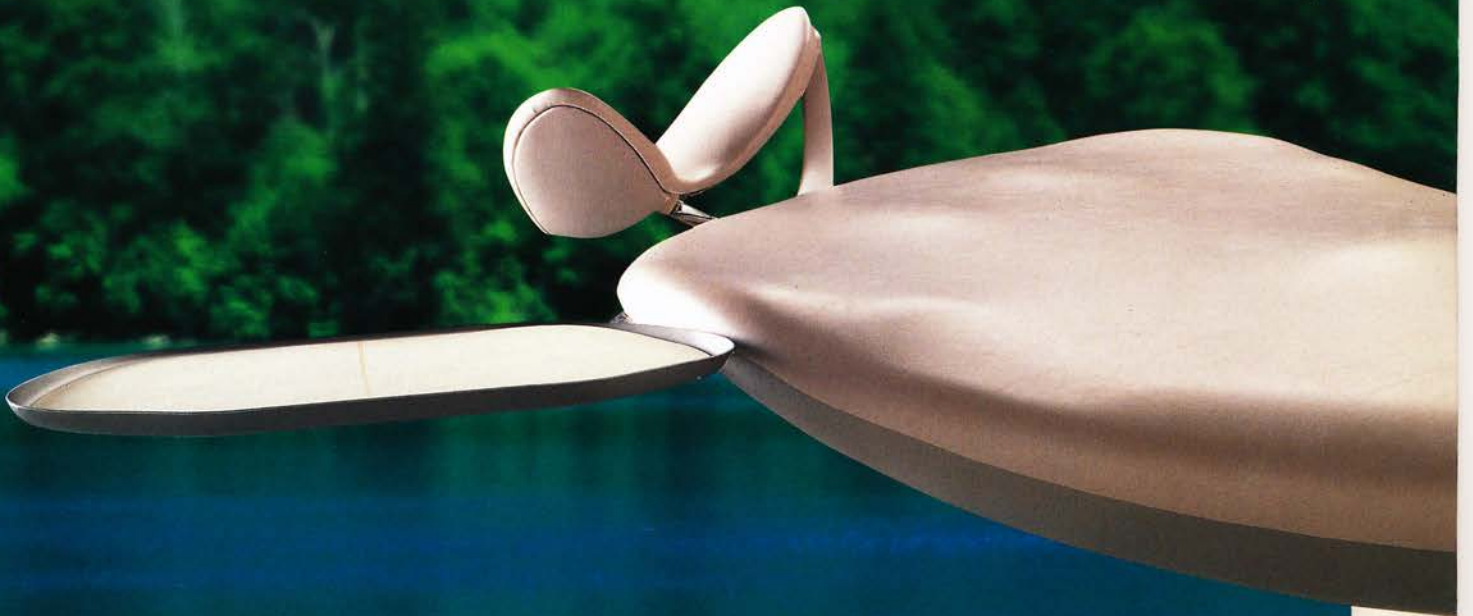


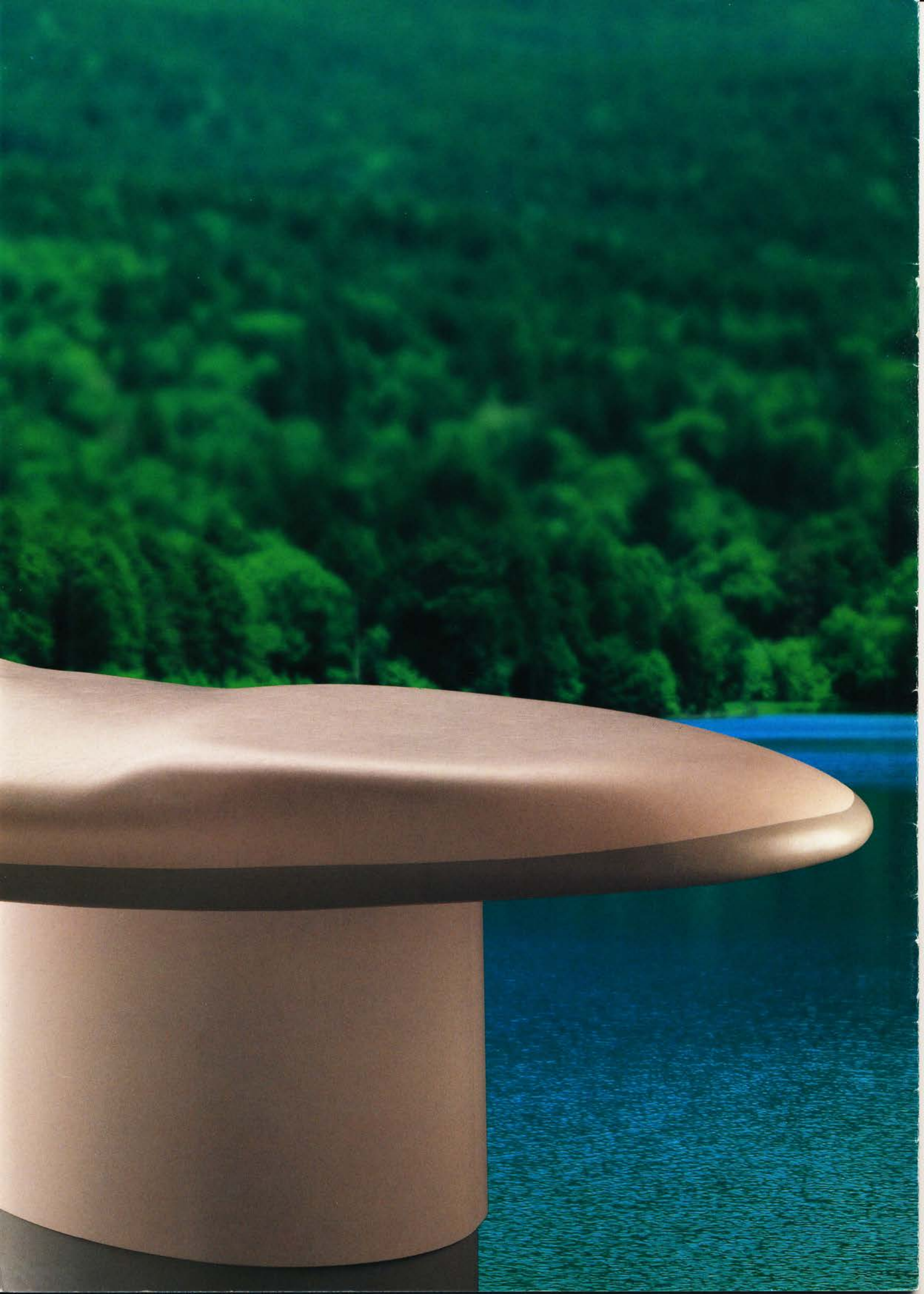
Feel 21st Century Practice.

このシンプルな美しさが、21世紀の歯科診療を予感させます。

SpaceLine.
Feel 21

スペースライン フイール21





いま始まる、デンタルオフィスの未来形。

メカニカルなアクセント、
ごつごつしたラインがまったくなく、
診療室のイメージが一変しました。
シンプルでなごやか、
患者にとっても術者・スタッフにとっても、
日常生活の延長で
診療を進めることができます。



Feel 21は開放的で自由度が高く、治療に集中でき、ハイレベルなインフェクションコントロールを可能にするため、次のものをなくしました。

—— ハンドル

—— 手元スイッチ

—— 関節のあるアーム

—— キャスター

—— 患者の体の傾斜機能

—— スピットン

—— 過剰なコードやチューブ

そのため、たとえば治療中にハンドルも手元スイッチなどに触れたりする必要がない、ハイレベルのインフェクションコントロール設計。

また、アームを調整したり、コード、チューブ類に手や足が触れたりすることがないため、ストレスを感じることがなく、治療に集中することが可能になりました。



*写真のキャビネットは、LANシステム モニター付きの特別仕様品です。



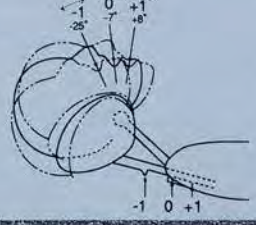
Skill Axis

術者の指が、口腔内の作業点において最高のコントロールが実現できるように、床面に固定された、スキル・アキンス・シートの床面回転中心。

6 Skill Scales

患者、術者、補助者のおのおのがリラックスした状態で、高度な指のコントロールを維持するための最適条件がセットできる目盛り。

- ① 床面から術者の座面までの高さ
- ② 患者口腔の上顎咬合平面の前後の傾き角度
- ③ 患者の上顎中切歯切端の高さ
- ④ スキル・アキンスに対する術者の前後の距離
- ⑤ スキル・アキンスとフット・コンソール上のつま先のレスト点との距離
- ⑥ 術者がスキル・アキンスの周囲を回転する角度



トータルプラクティス思想が基本。

Feel 21は、単に治療エリアだけでなく、診療全体の中で術者、スタッフと患者の関係をすべてにわたって分析。自由と安心を徹底追求し、最適な治療が可能になるよう、自由空間に診療環境を設定しました。

(受付エリア)

- 登録や予約、金銭の授受のために
受付員：自由な座位
患者：自由な立位



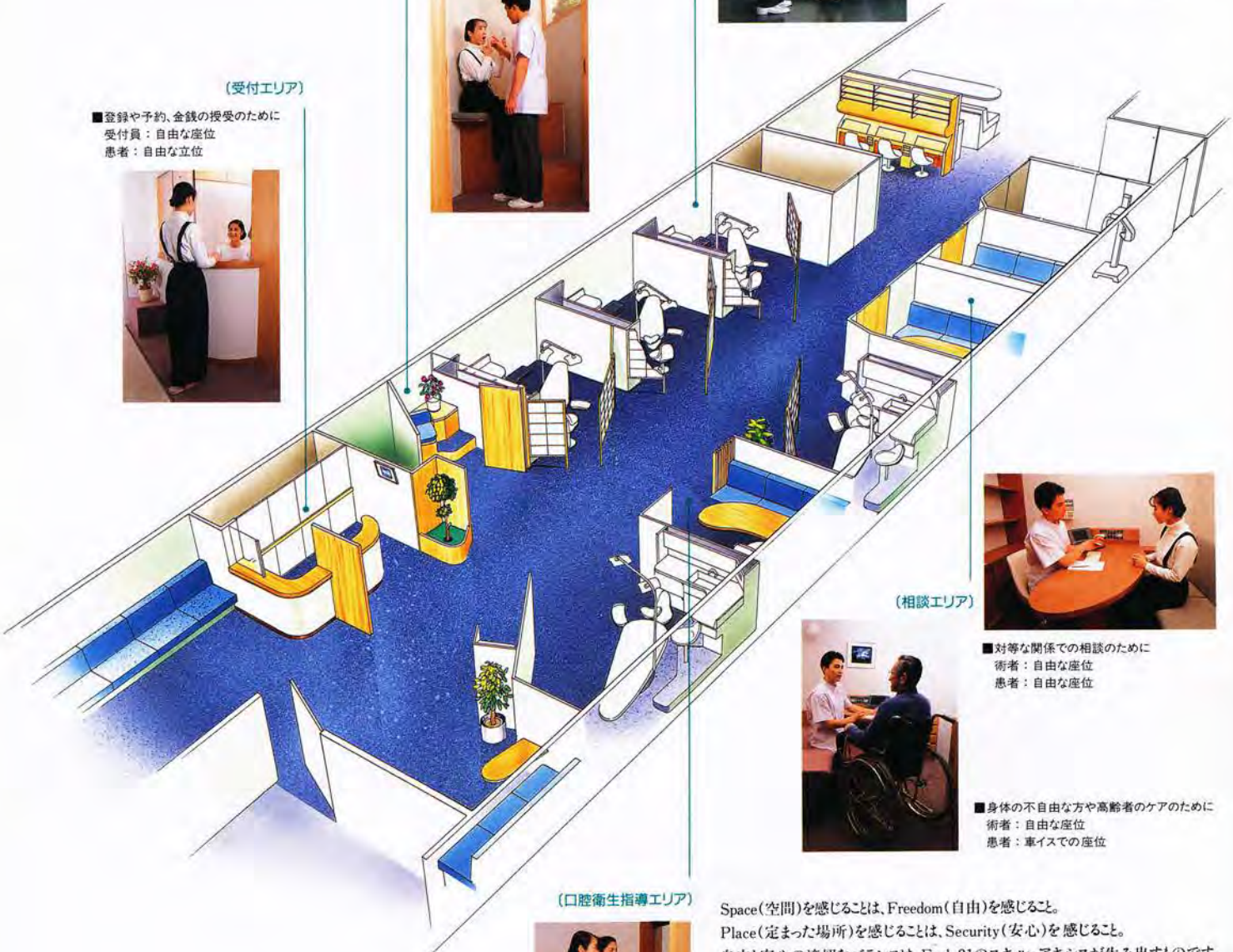
(クイックチェックとX線撮影エリア)

- 顔貌の観察とX線撮影のために
術者：自由な立位
患者：安定した座位



(治療エリア)

- 自然なコミュニケーションのために
術者：自由な立位
患者：自由な座位
- 治療のときの高度なスキルを発揮していただくために
術者：自由な座位
患者：完全な安息仰臥位



(相談エリア)



- 対等な関係での相談のために
術者：自由な座位
患者：自由な座位



- 身体の不自由な方や高齢者のケアのために
術者：自由な座位
患者：車イスでの座位

(口腔衛生指導エリア)



- ブラッシング実習のために
術者：自由な立位
患者：自由な立位

Space(空間)を感じることは、Freedom(自由)を感じることに。
Place(定まった場所)を感じることは、Security(安心)を感じることに。
自由と安心の適切なバランスは、Feel 21のスキル・アキスが生み出すものです。
Feel 21の診療室では、フィール・ベースのテストによって、すべての人と物の安定した関係を導き出しました。
その結果、最小限の肉体的、精神的ストレスでトップレベルのスキルや、患者との関係、ハイレベルのインフェクションコントロールが実現します。Feel 21スキル・アキスが基準となって、未来の新テクノロジーは診療環境に統合され、また、人と人が相互に出会ったり、離れたたりするための広い自由な空間が確保されています。
Feel 21が提供する自由と安心の適切なバランスは、安心できる将来の診療のための、重要なカギを握っています。

安定した治療姿勢を可能にする、フィール ベース デザイン。

- FREE SPACE FOR FREE ACTS
自由な動きを確保する=自由空間
- STABILITY FOR HIGH SKILL
ハイスキルを導き出す=からだの安定
- TOUCHLESS
インフェクション コントロール



FOR INFECTION CONTROL

の出发点=タッチレス

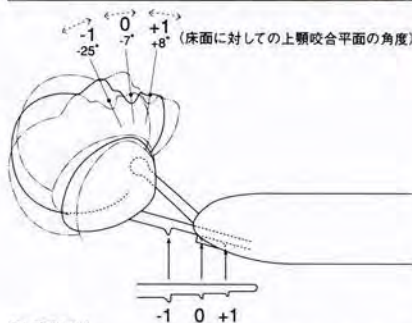
It feels like it looks.

Easy Free Clean

患者にやさしいクリーン・ラインのヘッドレスト。すべての治療に対応できる、3段階調整のヘッドレストは、頭部を自然に中央に安定させるので、患者はとても安心です。3段階のうち「0」の位置(-7°)は、患者の頭部と頸部の筋肉が最もリラックスできる快適な位置であり、また、術者はもっとも正確な手指のコントロールが行なえます。ヘッドレストの調整は、手を触れず前腕で行なえます。



頭部をやさしく固定するヘッドレスト。頭部のズレや揺れがない、第4頸椎を中心とした3段階調整のヘッドレストです。クッションは頭部をどの向きでも自然にやさしく中央に安定させ、左右の耳を圧迫しない形状になっています。



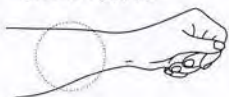
【治療部位】

0=最適な条件で治療される術者の場合、下記以外のすべての治療(全体のおおよそ95%)は、この位置で治療できます。

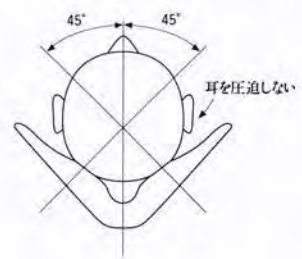
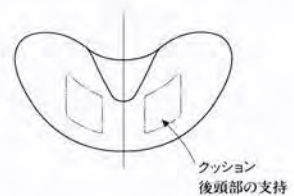
+1=下顎前歯の舌面、下顎第1小臼歯のM.O.D.

-1=口蓋の口腔外科、上顎臼歯咬合面のクラウン形成。

※直視だけで治療される場合は、上顎の多くの部位は、-1で治療されることになります。

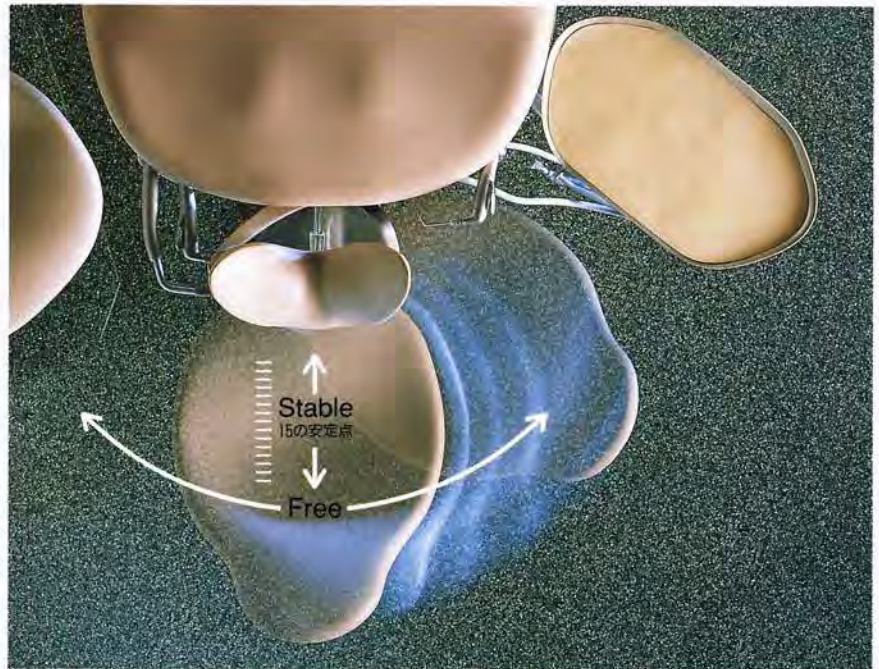


●ヘッドレストの調整は、手を触れず前腕で行なえます。



口腔をピッタリとらえるタッチレス・2ライト。
ライトの照射野、位置調整やライトのオン・オフなどの
わずらわしいライト操作がありません。上顎用と下顎用の
2ライト方式の採用により、術者は安全で自由な状態で
治療に専念できます。

FOR INFECTION CONTROL
の出发点=タッチレス



スキル領域内で自由な回転と安定を約束するスキル・アキسس・シート。術者は治療部位に応じ、スキル・アキسسを中心として、10:00から12:30までスムーズに移動できます。



口腔をピッタリとらえるタッチレス・2ライト。
ライトの照射野、位置調整やライトのオン・オフなどの
わずらわしいライト操作がいらしません。上顎用と下顎用の
2ライト方式の採用により、術者は安全で自由な状態で
治療に専念できます。



最適位置を確保するスキル・アキسسシート。

スキル・アキسس・シートは、術者の体型に合わせて最適な条件にセットできる3つのスキル・スケールが付いています。①座面の高さの調整 ②スキル・アキسسからの前後の位置をセットするための15の安定点 ③スキル・アキسسの周囲を自由に回転するスキル領域。ですから、術者と患者の位置関係はつねに一定に保たれます。日常の診療では、手を触れる必要が全くない、タッチレス・シートです。



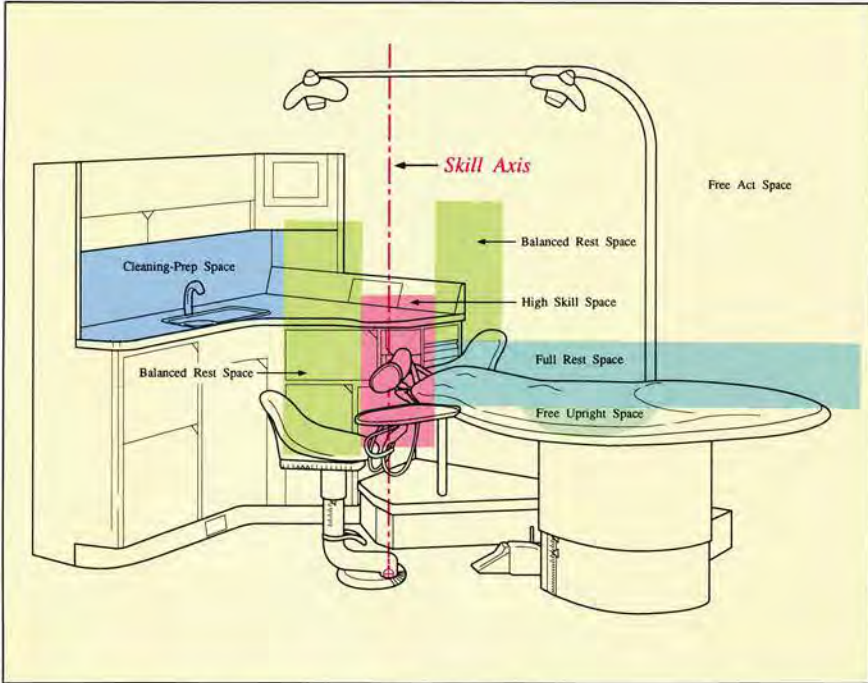
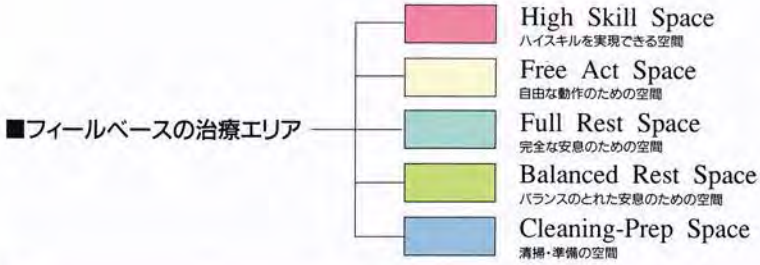
診療台の高さは自動設定。

診療台はスキル・スケールを用いて、術者の体型に合わせた、最適な高さにセットすることができます。あとは治療前に簡単なつま先操作でスイッチ・オンにすると、オート昇降機能によって、術者がスキル・アキسس・シートに着席した時には、患者はすでに最適な高さになっており、時間の無駄が省けます。

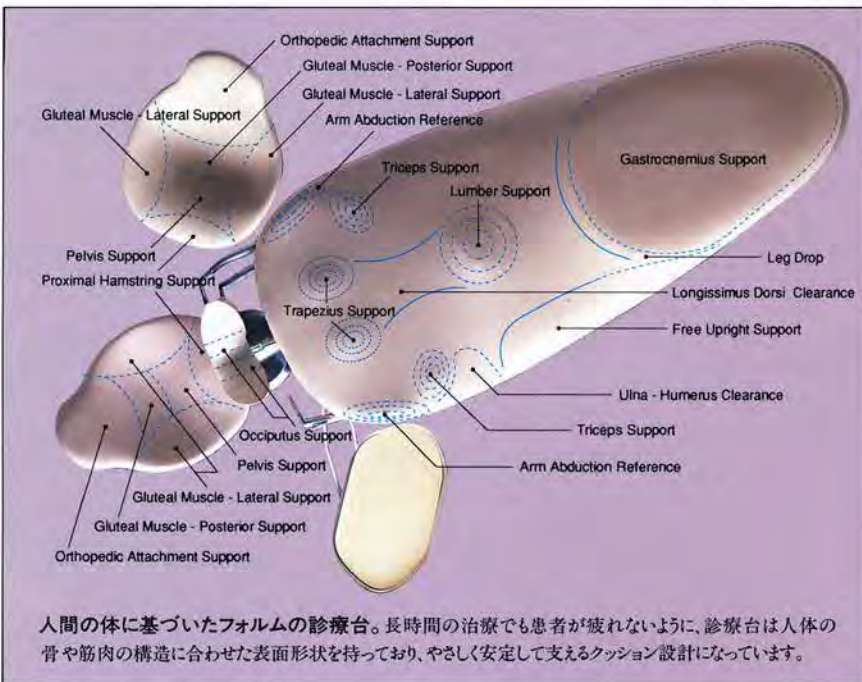


5つの制御機能を備えたフット・コンソール。

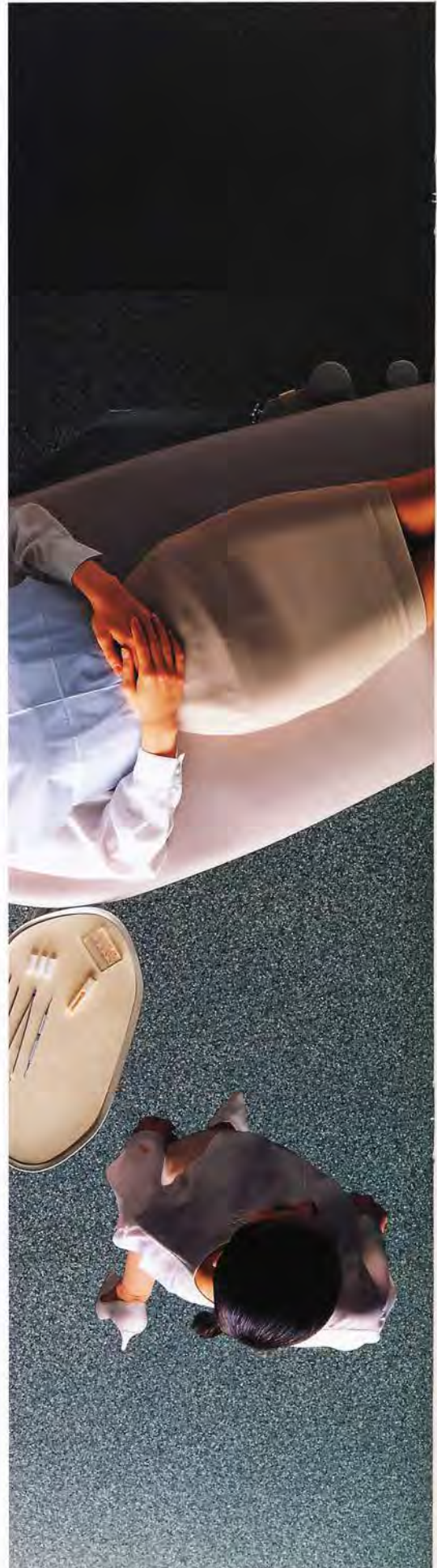
- 自然な足の動きで操作できる5つの機能。
- ①高速/低速ハンドピースの回転制御。
 - ②診療台の高さの調整。
 - ③診療台の最適な高さの設定。
 - ④つま先のライト・スイッチ
 - ⑤低速ハンドピース(マイクロモーター・ハンドピース)の正・逆回転の切替え



明確に定義された高度なスキル空間、リラックスできるレスト空間、自由な動作空間は、質の高い治療と患者との良い関係を達成するための最も容易な方法を提供します。安定したスキル・アキシスがタッチレスの条件を生み出し、ハイレベルなインフェクションコントロールを実現します。



人間の体に基づいたフォルムの診療台。長時間の治療でも患者が疲れないように、診療台は人体の骨や筋肉の構造に合わせた表面形状を持っており、やさしく安定して支えるクッション設計になっています。



人間のフリースペースを最大限に確保するために、ハードウェアを



安定化。

It feels like it looks.

Easy Free Clean

診療エリアにおいて、人間は邪魔になる物を動かしたり、避けたりすることなく、自由な動きができます。術者、補助者のおのおのスペースが確保されており、動きが制約されることはありません。またそのことにより、術者は注意が散漫になることなく、患者に集中することができます。



術者の足元に十分なスペース。 治療中に術者の足の自由なスペースを確保するために、フット・コンソールはスライド式になっています。また、チューブやコード類も必要最小限の長さなので、足に触れて自由な動きを妨げることはありません。



スムーズにできるローリングイン、ローリングアウト。 診療台の側面上部には患者の動作をガイドするためやさしいラインの丸みをもたせてあります。患者は寝床に横たわったり、起き上がったりと同様な自然な動作で、スムーズな乗り降りが行なえます。



補助者のスペースを確保。

治療中やキャビネットでの準備中などに、補助者が、術者の動線に調和した動きがとれるように、十分なスペースを術者の左側に確保しました。

ハイスキル・シート

ハイスキル・プラットフォーム

ハイレベルな、インフュージョンコントロール。



It feels like it looks.

Easy Free Clean

インフェクションコントロールの基本条件は、治療中に術者が患者の口腔に必要なインストゥルメント類以外に触れないこと。Feel 21は治療中に、指先で器械コントロールを行なう必要がありません。また、表面の仕上げ、清潔・不潔の境界の徹底など、ハイレベルのインフェクションコントロール対応設計です。



ワンハンド着脱できるハンドピース。 術者の手がチューブにもハンガー部にも触れることなく、エアータービンハンドピースの着脱ができるタッチレス・3D・ホルダーになっています。エアータービンハンドピースは、タッチレス・3D・ホルダーに掛けたままグリップ部を持ちひっぱるだけで、ワンハンド着脱できます。インストゥルメント類以外に触れることがありませんので衛生的です。



**清潔さを考慮した
インストゥルメント・キャノピー。**

髪の毛の長い患者のために、ヘッドレストにセットできるインストゥルメントキャノピーを用意しました。インストゥルメントなどに髪の毛が触れたりすることがありません。

(キャノピー canopy)ひさし、天蓋、覆い。



指先を使わないヘッドレストの調整。

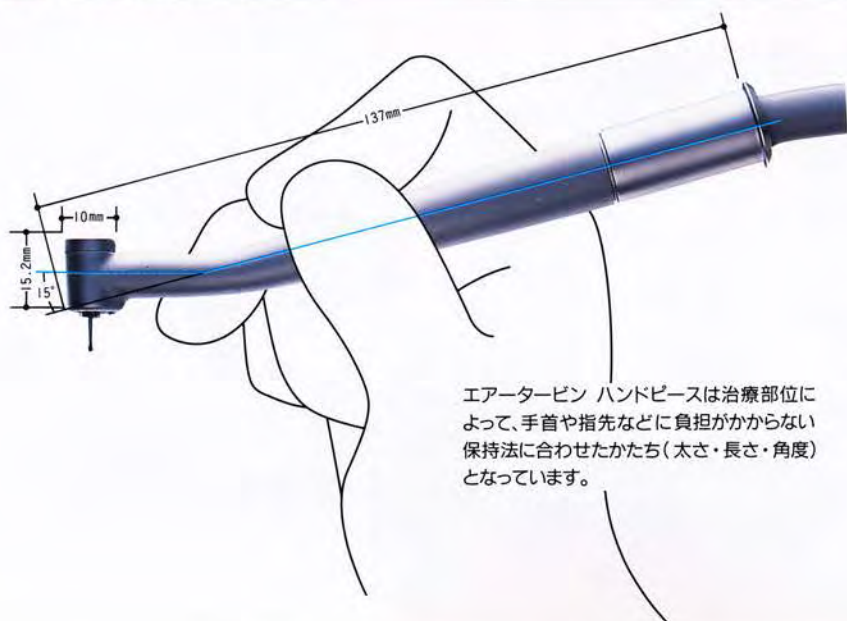
ヘッドレストの角度調整は腕で簡単に行なえるストッパーの採用で、指先が触れることはありません。

手を使うことなく簡単操作。

ハンドルや手元スイッチはありません。タッチレス・2ライトとスキル・アキシス・シートの操作は足で簡単に行なえます。



デンタル空間に生きる、最先端テクノロジー。



エアータービン ハンドピースは治療部位によって、手首や指先などに負担がかからない保持法に合わせたかたち(太さ・長さ・角度)となっています。

ハンドピースの切替え光センサー搭載。

エアータービン・マイクロモーターの操作の切替えは、光センサーにより自動的に切替わります。1本のエアータービン ハンドピースチューブで、10種類のαシリーズが使用できます。



Feel 21 標準装備

■術者用スキル・アキシス・シート

術者の安定と回転のメカニズム付き

■スキル・スケール 6か所

術者の高さ、患者の頭部の傾斜、患者の高さ、術者の前後、フート・コンソールの場所
術者の回転

■アシスタント用ハイスکیل・プラットフォーム

メインスイッチ、診療台昇降スイッチ付き

■アシスタント用ハイスکیل・シート

■診療台

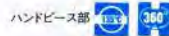
安定した仰臥位～自由な座位がとれる
高さ調整プログラム(制御機構)、つま先ライトスイッチ付き

■タッチレス・2ライト

上顎用、下顎用

■エアータービン ハンドピース アストロン α FAT-C

マルチ・インストゥルメント・エアライン接続



軸受方式:エアベアリング/回転数:500,000 $\frac{0}{-50,000}$ rpm

チャック方式:フリクショングリップ(FG)/チャック:滅菌可能 カートリッジチャック

重量:41g

■マイクロモーター ハンドピース トルクスTR-2N

モーター入力電圧:DC22 ± 1 V(最高回転時)



回転数:500 \pm 100 \cdot 17,000 $\frac{+1,000}{-1,500}$ rpm(2段階調整)/重量:約126g(ストレートハンドピース付き)

■タッチレス・3D・ホルダー

エアータービン ハンドピース、マイクロモーター ハンドピース用、切替え光センサー付き

■スリーウェイシリンジ(2本)

シリンジノズルがオートクレーブ滅菌可能

■バキュームシリンジ

バキュームチップ、ラバーチップがオートクレーブ滅菌可能

■スキル・アキシス・ヘッドレスト

インストゥルメント・キャノピー2枚付き

■タッチレス・インストゥルメント・トレー

■5ファンクション・フート・コンソール

高速/低速ハンドピースの回転制御、
診療台の上下、診療台の高さ設定プログラム、
つま先のライト・スイッチ、低速ハンドピースの正・逆回転の切替え

■ワンタッチ接手(給水、給気)

■歯科用除菌フィルター ステラポアーM(水、エア)

水中や空気中の細菌類・微粒子を確実に捕捉するステラポアーMを採用
クリーンな水とエアをつねに供給

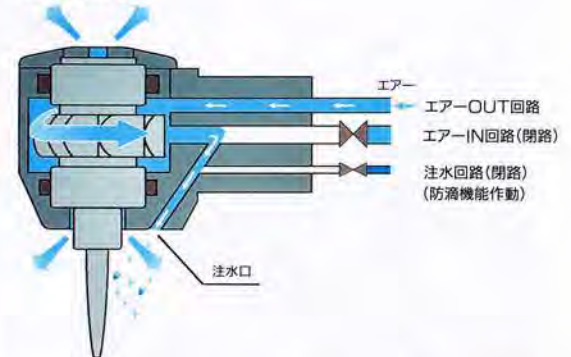
オプション(インフェクションコントロール対応)

■AT・ARクリーンシステム(切削粉・汚物侵入防止装置)

停止までのわずかのあいだ、情性で回るタービンのローター(羽根車)の吸引作用で切削粉、汚物などが吸い込まれることがあります。

AT・ARクリーンシステムは、ハンドピースを停止させた時エア-IN回路・注水回路が閉じ、回転時とは逆方向にエアが約10秒間流れます。ヘッド内部の圧力が高まり、エアはヘッド部のすき間・注水口より外部に出て、切削粉・汚物などのヘッド内部への侵入と注水回路への逆流を防ぐことができます。

回転停止時



■エアータービン ハンドピース α シリーズ



エアベアリング ハンドピース

- アストロン α FAT-C(標準装備)
- アストロン ミニ α FAT-CM

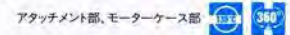
ボールベアリング ハンドピース

- ジェットマスター スーパーミニ α FAR-SM
- ジェットマスターST α FAR-E2
- ジェットマスターGT α FAR-S2

※上記のそれぞれに<ライト付き>があります。

■マイクロモーター ハンドピース

●トルクスTR-8



■仕様

- モーター: 小型直流モーター
- モーター入力電圧: DC29.5 \pm 0.5V(最高回転時)
- 整流方式: 全波整流
- 回転数: 2,000 $\frac{0}{500}$ ~ 40,000 \pm 2,000rpm
- 注水(スプレー)方式: 注水エア及びウォータースパイク内蔵
- 重量: 約160g(イントラハンドピース10CN付き)

●トルクス<ライト付き>TR-8-O

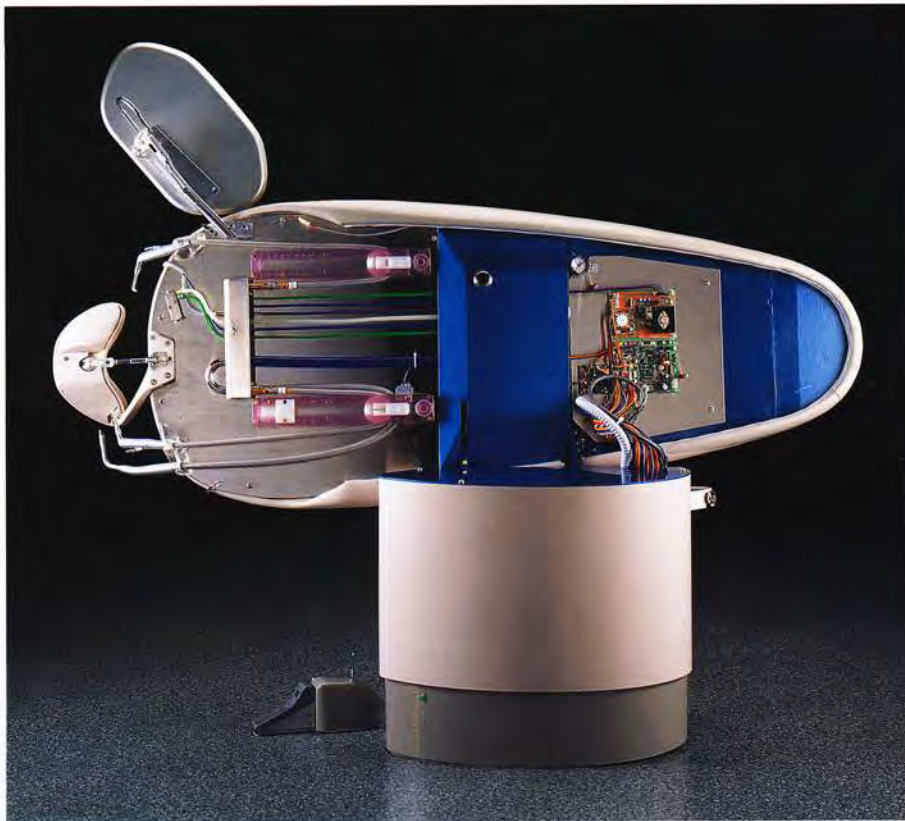
■スリーウェイシリンジ(オートクレーブ可能型)

※シリンジノズル、シリンジケースがオートクレーブ滅菌可能

■バキュームシリンジ(オートクレーブ可能型)

※バキュームチップ、ラバーチップ、シリンジボディがオートクレーブ滅菌可能

診療をさらに効率アップさせる、サポートシステム。



メンテナンス

シートは蝶番式に開閉できその裏面はシンプルな構造になっています。調整や保守などのメンテナンスが容易にでき、清潔に保つことができます。



シート表面はスイッチなどの突起がなく、滑らかな形状になっていますので、清掃や消毒がしやすくいつも清潔に保つておくことができます。
シートの材質は耐アルコール性レザーを採用していますのでアルコール清拭ができます。



LANシステム対応キャビネット

医院内の情報を結ぶLANシステム対応のキャビネットです。(オプション)



キャビネットは、LANシステム モニター付きの特別仕様品です。

仕様

名称	スペースライン フィール2I
型式	C2I
医療用具承認番号	(04B)第1023号
電源電圧	A.C.100V
周波数	50/60Hz
消費電力	1.5kVA
油圧モーター	200Wコンデンサー起動型
診療台制御	電磁弁式
診療台本体全長	1,790±20mm
全幅	670±20mm
全高	最高位 2,280±10mm(床面より)
シート座面高さ	最高位 960±10mm(床面より) 最低位 660 ⁺¹⁰ ₀ mm
スキル・アキسس・シート	シート座面高さ 最高位 530±10mm(床面より) 最低位 430±10mm シート前後スライド 140±10mm
タッチレス・2ライト	照度 20,000Lux(A.C.15Vの時)
診療台本体重量	約180kg

■法定耐用年数(償却年数)7年

標準色



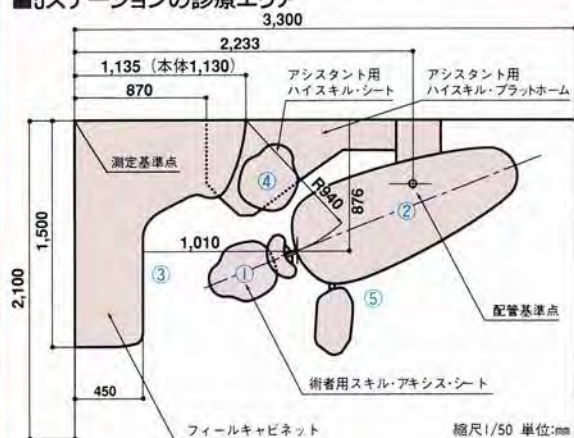
ローズベージュ(RB21)

※仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※カラーは印刷物のため、製品と多少色が異なる場合があります。

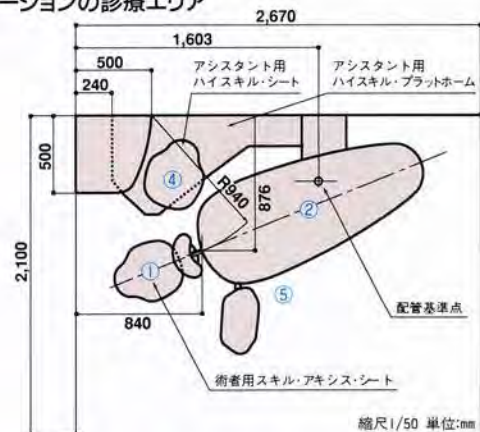
モリタ SFD

配置図

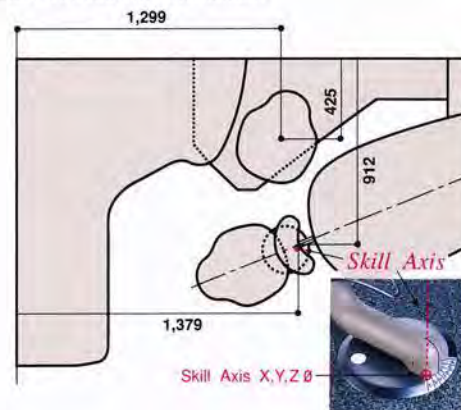
■5ステーションの診療エリア



■4ステーションの診療エリア



①術者のステーション——バランスとレスト ②患者のステーション——フルレストとフリーアップライト
③準備のステーション ④アシスタントのステーション ⑤術者のステーション——自由な立位
[ステーション Station]—一人の人間に割りあてられる空間の単位。





モリタグループ

株式会社 **モリタ**

東京本社・東京都台東区上野2丁目11番15号 〒110 ☎(03)3834-6161
大阪本社・大阪府吹田市垂水町3丁目33番18号 〒564 ☎(06) 380-2525

札幌 (011)747-3507	青森 (0177)23-5291	盛岡 (0196)51-3836	仙台 (022)264-0400	山形 (0236)44-1367	都山 (0249)21-0337
新潟 (025)228-5945	宇都宮 (0286)89-3919	水戸 (0292)51-6480	前橋 (0272)43-3907	千葉 (043)252-8699	松戸 (0471)58-6480
大宮 (048)688-4031	八王子 (0426)23-8881	横浜 (045)651-2613	厚木 (0462)48-4531	松本 (0263)86-8188	静岡 (054)283-1686
名古屋 (052)741-5461	岐阜 (05832)7-1277	金沢 (0762)22-0621	彦根 (0749)24-8226	滋賀 (0775)52-2121	京都 (075)241-3131
宇治 (0774)20-6262	宮津 (0772)22-7333	和歌山 (0734)31-1306	田辺 (0739)24-2433	船場 (06) 251-2525	堺 (0722)22-7310
神戸 (078)351-5575	岡山 (086)233-5556	米子 (0859)34-6555	広島 (082)291-3531	高松 (0878)66-4116	徳島 (0886)32-8444
北九州 (093)921-5386	福岡 (092)411-9162	九大前 (092)641-7122	福岡大前 (092)862-1414	長崎 (0958)49-1620	熊本 (096)381-7104
大分 (0976)53-1530	宮崎 (0985)25-8165	鹿児島 (0992)51-1778			

株式会社 **モリタ製作所**

本社工場 京都市伏見区東浜南町680番地 〒612 ☎(075)611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小学新珠城190 〒613 ☎(0774)43-7594

株式会社 **モリタ東京製作所**

本社工場 埼玉県与野市上落合2丁目1番24号 〒338 ☎(048)852-1315
伊奈工場 埼玉県北足立郡伊奈町小室7129番地 〒362
(MICO)

(550201)

世界pdヘルスケアー ソサエティーがお答えします

Feel 21に関するお問い合わせ専用フリーダイヤル

Spaceline.
Feel 21 ☎ 0120-21-0907